

血縁という看板を外せ

生存戦略から道徳を切り離す「真の人間関係」構築論

思考停止を打ち破り、自立した個のためのパラダイムシフト

思考停止を招く 「当たり前」の罠

「家族は大事にしてください」
「家族は大切にしてください」

【客観的事実】

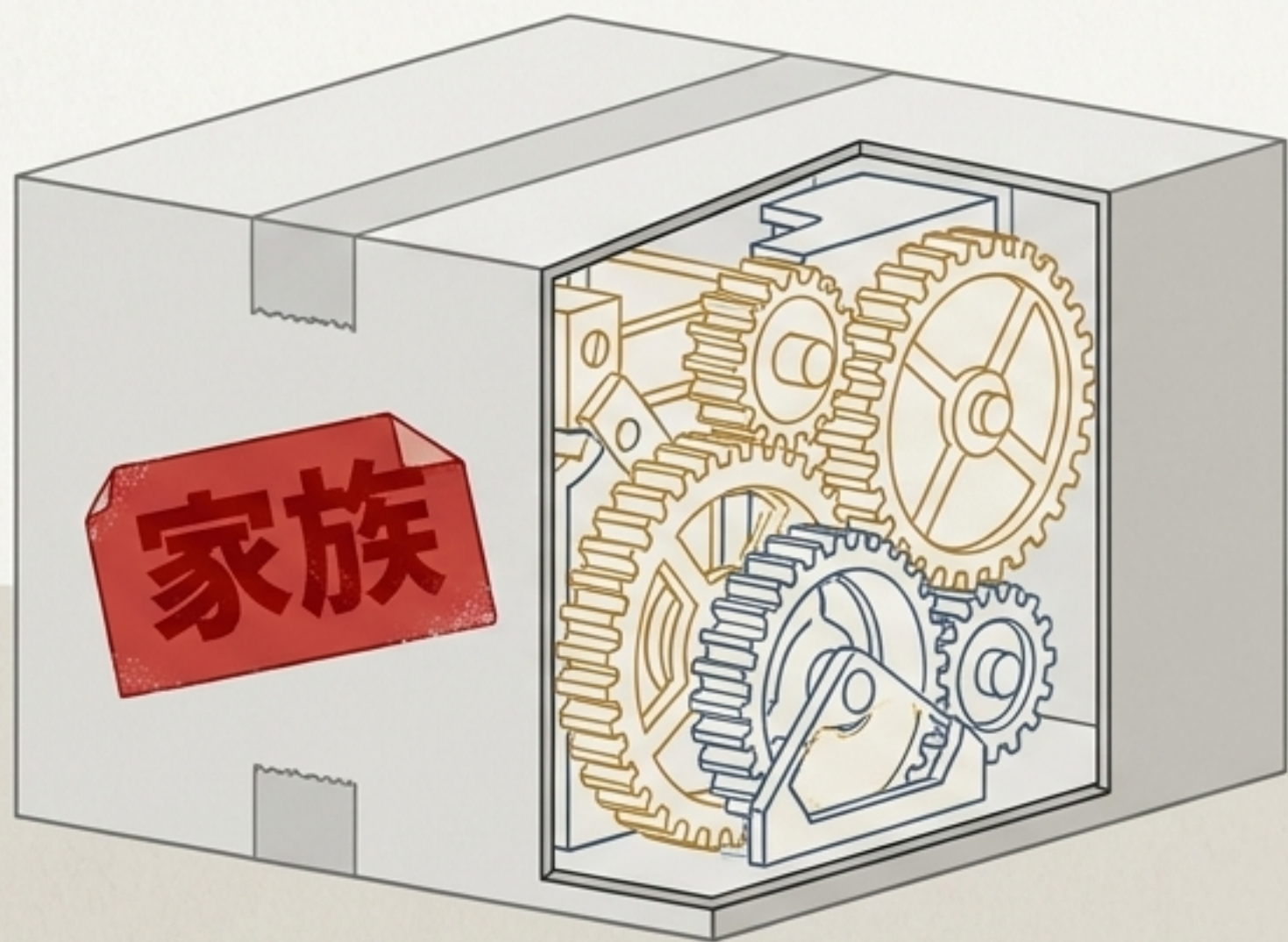
- ✕ 宇宙の真理や絶対的な正解ではない。

【規範の注入】

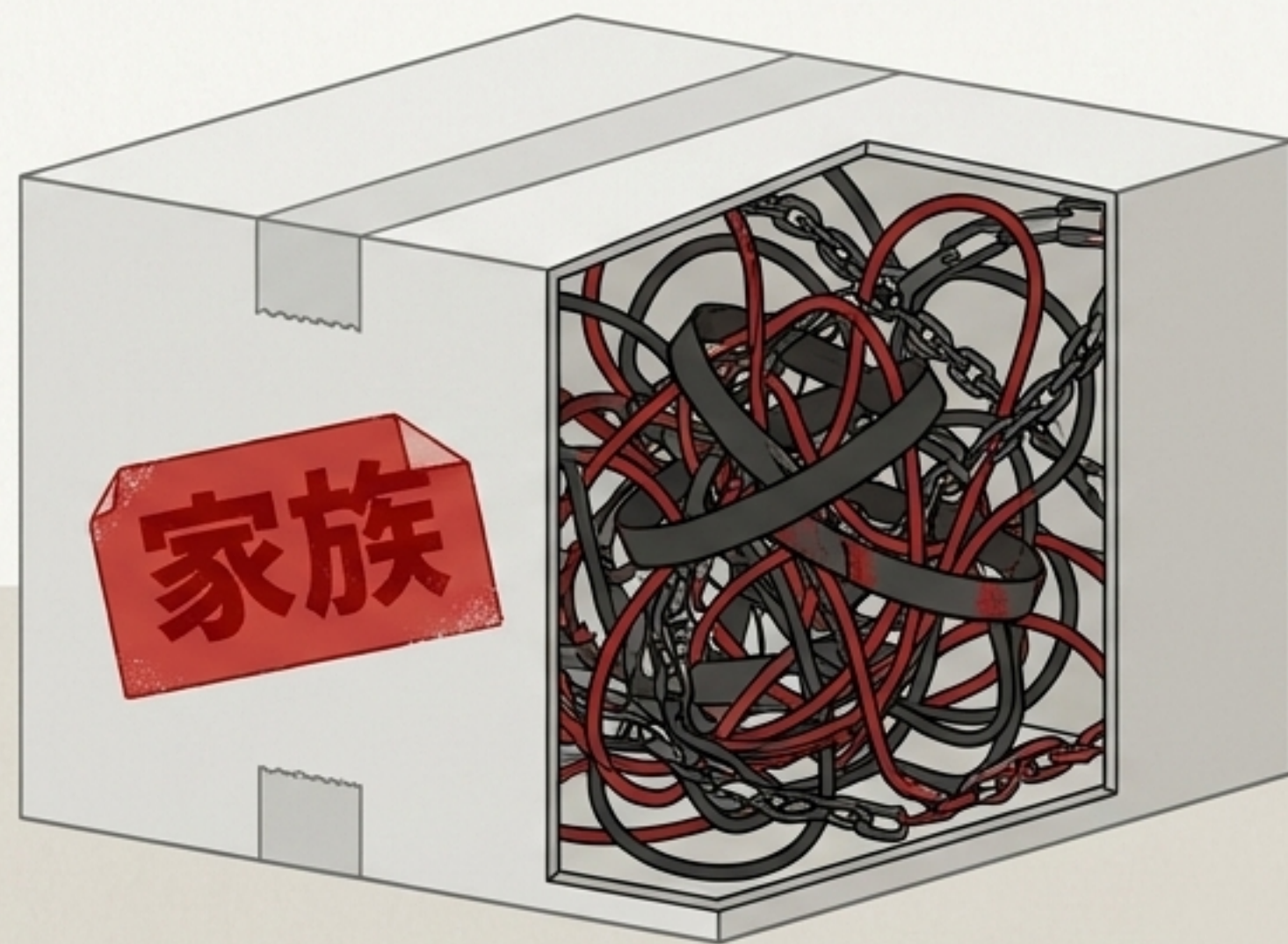
- ✓ 物心つく前から無意識にすり込まれたシステムに過ぎない。

「中身」を見ない乱暴な一括処理

家族を無条件で大切にすべきだと一般化することは危険です。関係の「中身」を見ず、「血縁というラベル」だけで物事を処理する雑な思考に陥るからです。

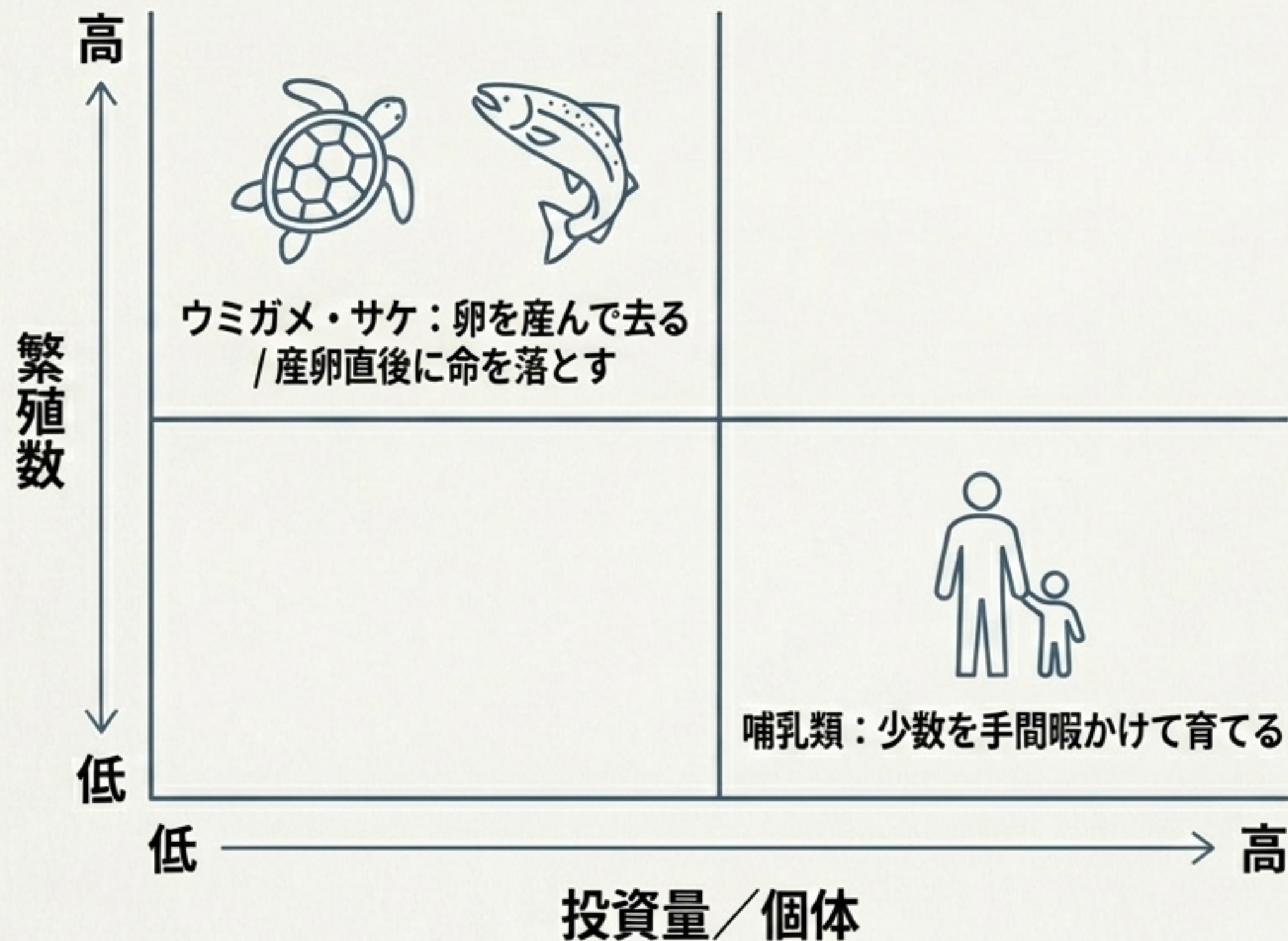


支え合い



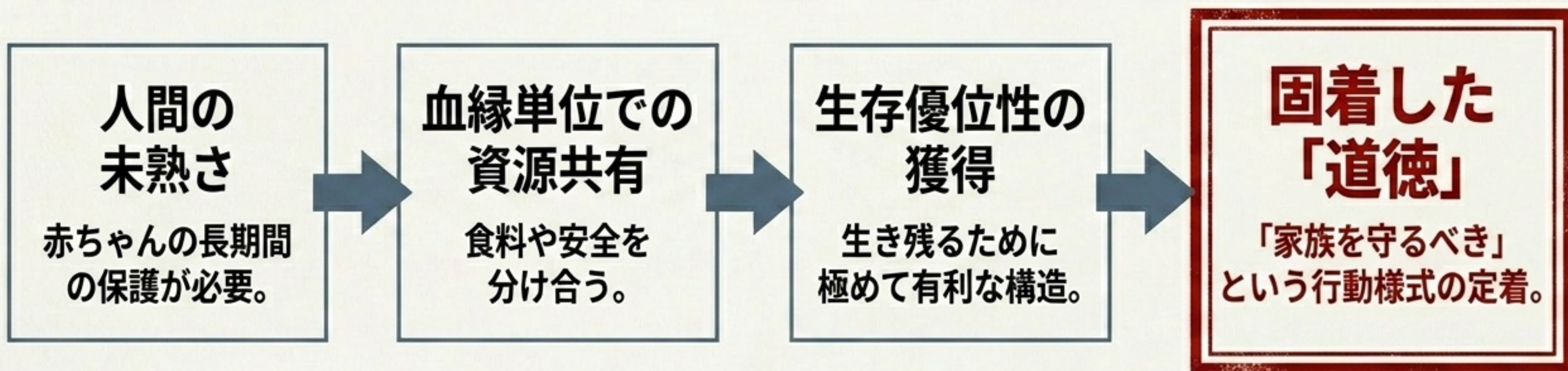
搾取・罪悪感

生物多様性が示す「正解のない戦略」



自然界は「家族を大切にすることが正義だ」とは一切語っていません。自らの種を繋ぐための「環境に対して最も有利な戦略」を選択した結果に過ぎないのです。

規範が生まれたメカニズム



「家族は大切にすべき」の正体は、
生存戦略
かつての ~~道徳~~ 化に他ならない。

The moralization of a survival strategy.

因果関係の逆転が「思考」を止める

正しい
歴史的順序

家族が大切に
機能した

だから
生き残れた

規範が
生まれた

現代の
思考停止

規範が
存在する

BLOCKED

だから家族は常に
大切であるべき

この順序を逆にしてしまうと、機能していない家族に対しても服従を強いることになります。

「家族なんだから」という暴力的な免罪符

家族なんだから

信頼
協力の共同体

搾取
支配の装置
罪悪感の温床

壊れている家族も十把一絡げにして「大切にしろ」と命じることは、優しさではなく暴力的で乱暴な行為。それは愛ではなく、単なるラベルへの服従です。

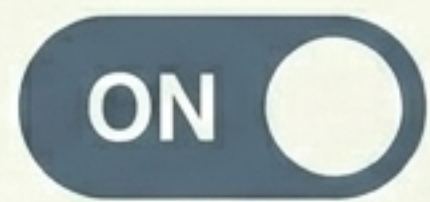
道徳の暗唱を捨て、解像度を上げる

~~× 私たちは家族を大切にすべきか？~~

✓ この関係性は、**自分にとって
守る価値があるのか？**

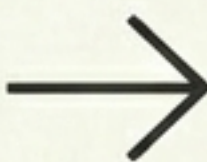
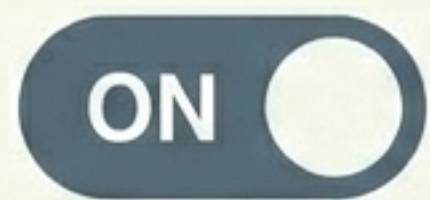
血縁は価値の証明ではなく、かつて有利だった接続条件の一つに過ぎない。

真の関係性を見極める「3つのフィルター」



【評価1】

この関係は、守る価値があるのか。



【評価2】

このつながりは、前進を生むのか。

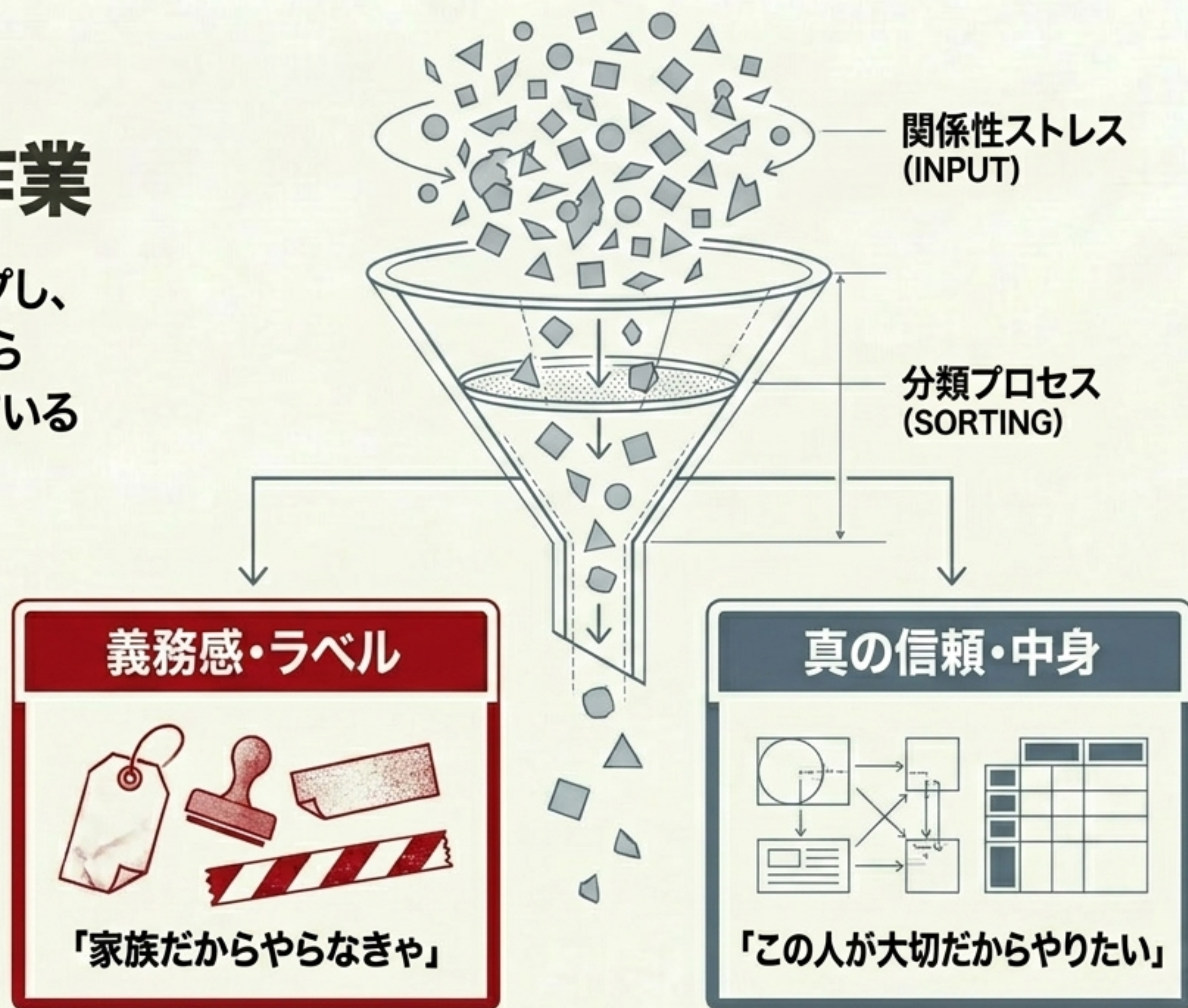


【評価3】

この近さは、互いの幸福に資しているのか。

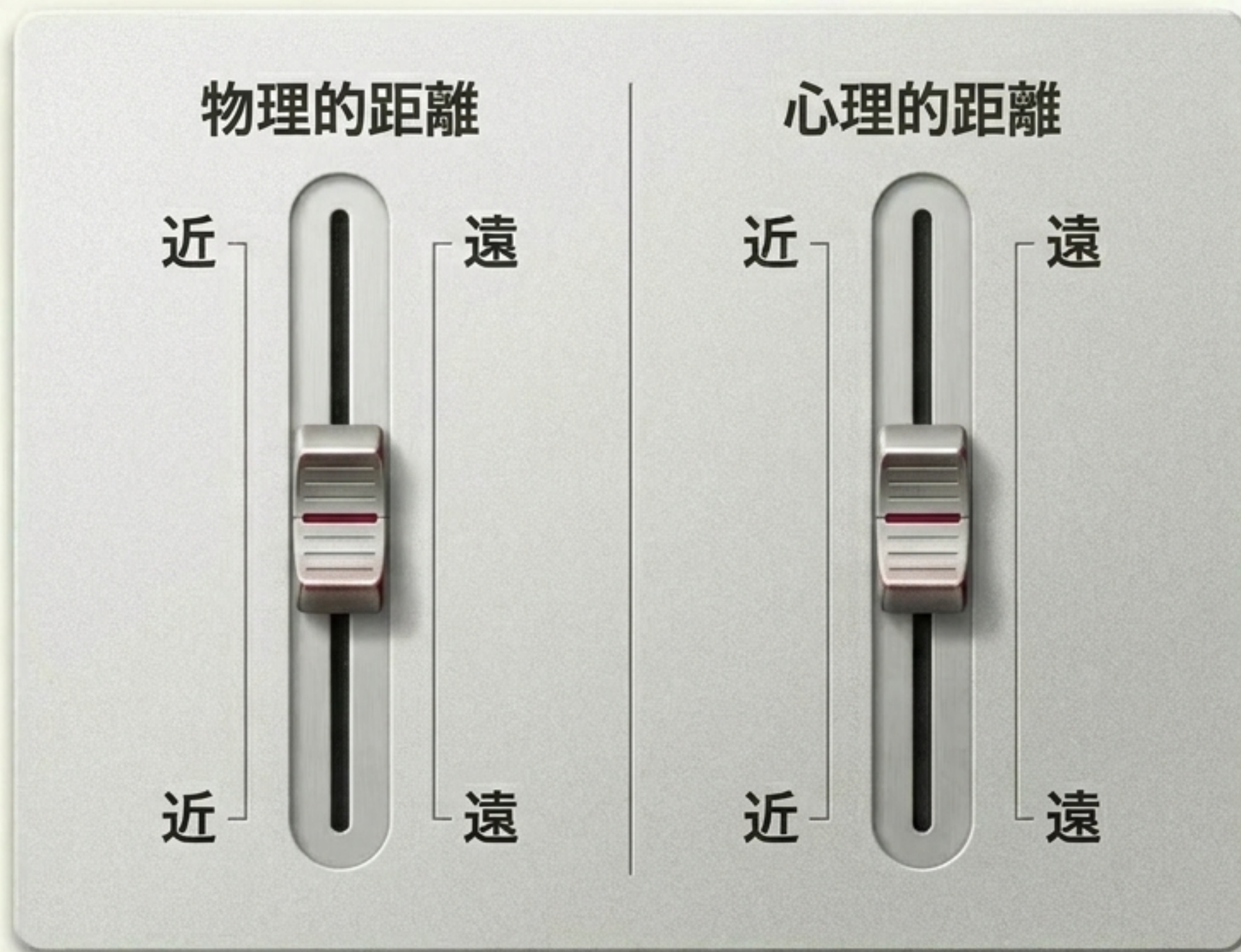
ACTION 1 & 2: ストレスの仕分け作業

今抱えているストレスをリストアップし、
その関係性が「ラベルへの服従」から
来ているのか、「真の信頼」から来ている
のかを冷徹に分類する。



ACTION 3: 距離のコントロール

義務感だけで維持している
関係からだけで維持している関係か、
物理的・心理的な距離を
少しずつ置く練習をする。
関係を完全に断ち切る必要はない。
適切な距離まで「フェードアウト」
させる技術が重要。



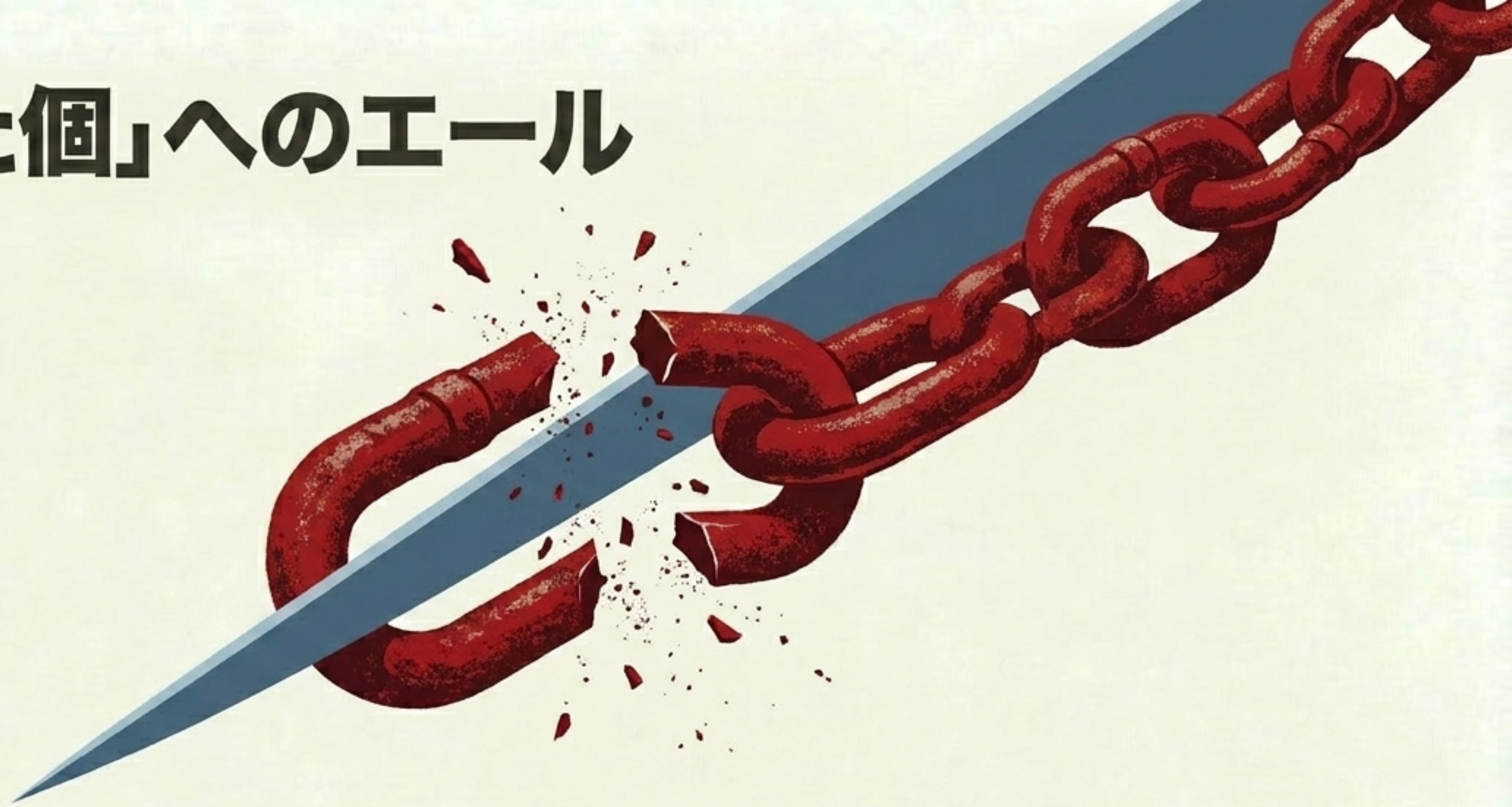
結論

「看板を拝むな、関係を愛せ。」

- 「家族だから大切」にするのではない。
- 「大切に値する関係だから大切にする」のだ。
- その中に、たまたま家族が含まれていることもある。
看板を守るために、中身の壊れた関係を温存してはいけない。



「自立した個」へのエール



「生存戦略の道德化」という視点は、あなたを無用な罪悪感から解放する究極の刃(ブレード)です。です。「家族なんだから」というラベルに苦しむ必要はありません。大切なのは、あなたの幸福、成長、前進を阻害しない「真の関係性」を、自らの手で選び取る勇気です。



人生のシステムを再定義せよ

システム（社会規範）に従属するのは今日で終わりです。
目の前の「人」との関係性をフラットに評価し、あなたにとって
本当に価値のある関係だけを、堂々と愛していきましょう。

真のつながりを築く第一歩を、今ここから。